（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社高山金属）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		経営理念及び環境方針を制定し、社内での掲示とホームページでの記載を行っている。年初に社長から１年間の経営目標を伝達し、毎月末に幹部会議を行い、具体的な進捗を確認し社員にフィードバックしている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		毎月各事業所の責任者（工場長）が工場内確認項目チェックを行い毎年４月に内部監査を行う中で法令遵守についても確認している																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		ISO14001認証の取得維持を担当するEMRを置いており、また各事業所の事務員にも管理するべき内容・記録簿などの管理を浸透させている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		行政及び関係各所からのアドバイスあるいは顧客や周辺事業者からのクレームといった外部コミュニケーションについて記録し即時に対応している。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	環境方針を制定し、産業廃棄物の適正処理・リサイクル量の増大・化石燃料使用量の抑制・再生可能エネルギー電力の使用などを行っている。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	【予定】弊社独自のBCPを策定したい。（2024年末までに）									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	後継者の育成に取り組んでいる。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		社内規定で汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない旨規定し従業員に周知している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		ISO14001認証維持審査のなかで他社の知的財産を侵害していないか確認している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報について取り扱う人員を限定するとともに、個人情報の入った媒体（USB等）の事務所からの持ち出しを禁止している。また社内サーバーへの外部からの侵入を防ぐセキュリティを構築している。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		ハラスメント防止の社内研修を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		通常残業時間が1日30分以内になるような職場環境を構築してある。月に１度有給休暇の取得希望の確認を行い、取得状況を管理している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		１・４・７・１０月に労働安全衛生の社内研修を行っている。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進・昇格等において、人種・性別などの違いにより差別する制度を設けていない。65歳以上の高齢者を雇用維持できる職場づくりを進めている。【予定】障がい者雇用を進める。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		１・４・７・１０月に労働安全衛生の社内研修を行っている。 業務上必要な資格について、全額会社負担で取得させている。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社高山金属）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		年一回会社負担で健康診断を受診させている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	スクラップの計量・買取額の算出、記録には専用ソフトを使い業務の効率化を行っている。紙マニフェストから電子マニフェストへの移行を進めており、自社発行分についてはほぼすべてを電子化している。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		自社が排出する産業廃棄物に関しては、適正処理を行う業者を選定し、委託契約に基づき適正に処理していたいている。また自社が産廃処理業者として処理を請け負う際にも、特別管理産業廃棄物など厳しく管理し適正に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		エネルギー使用量を算出し、第一種及び第二種エネルギー管理指定工場に該当しないことを確認している。重油で稼働する重機にかえて電動式のスクラップローダーを導入するなどエネルギー使用量の削減に取り組んでいる							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		温室効果ガスの排出量を算出し、アイドリングストップなど基本的な対策を徹底するのに加え、重油で稼働する重機にかえて電動式のスクラップローダーを導入する、使用電力を再生可能エネルギー由来のものに切り替えるなどを行っている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		エコマーク付き商品を購入している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		油水分離槽を設置し水質汚濁を防止している。廃棄物処理施設の建設時には環境アセスメントを行い、生物多様性や生態系にも悪影響を及ぼさないよう配慮している。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		これまで焼却に出していたプラスチック系廃棄物に関しても、新設したシュレッダー工場において破砕処理することで資源化することができるようになった。廃棄物の量を削減し、資源のリサイクル量を増やしている。また車のバッテリー等再生処理を行うことで再利用できるものについても取扱量を増やすべく取り組んでいる。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	自社敷地内で地下水をくみ上げ使用することで水道使用量の節制を行っている。また新工場内では機械で使用する水を循環する仕組みにすることで使用水量・排水量を削減している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	ISO14001:2015認証取得維持している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	ホームページ上でサステナビリティに関するページを設けて環境に対する取り組みについて情報開示している。また優良産廃処理業者ナビゲーションシステム「産廃なび」において優良産廃処理業者認定に関する情報の公開を行っている。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	電気使用量監視システムを導入し電気使用量の見える化とピークコントロールによって経済性を高めながら環境負荷を軽減させている							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	PEFC認証の紙を使用している。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（有限会社高山金属）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	小型家電製品やプラスチック系廃棄物のリサイクルを通じて、将来マイクロプラスチックになりうる廃棄物を適正に処理し、資源として循環させていることが、ひいては海洋汚染の防止につながっている。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	【予定】大型トラックや重機に電気や水素で動くものが出てくれば導入していきたい。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		販売する金属資源（鉄・アルミ・ステンレス・銅・真鍮・ミックスメタルなど）について品質によって評価価格が上下するため異物混入を防ぐようダブルチェックをするなど品質保持に努めている。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		自社ヤードへどなたでもお持ち込みいただける（スクラップ買取という自社の提供するサービスを誰もが利用できる）ような環境を整備している。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	2022年に小型家電製品等を破砕処理し資源化するシュレッダー工場を新設し、ロシアウクライナの戦争の影響で輸入量が減少したレアメタルなどの貴重な金属資源を国内で循環させるべく、基板等に使用されているそれらの金属を回収しリサイクルしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		福祉活動として城山ライオンズクラブ主催の献血活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	【予定】リサイクル工場の内部を見学する体験など地域の学生を受け入れたい。				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	離島（特に種子島）で発生したスクラップの回収を積極的に行っている。離島ではスクラップがあっても売る先がない・買い取りに来てくれないという状況が多い中、弊社がスクラップを買い取るサービスを提供することで、現地での解体工事・再開発などが促進される。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17